

管内農業の概要

当センターが所管する北多摩地域は区部の西部に位置し、17 市、4JA を管轄しています。地域の大部分は関東ローム層からなる黒ボク土ですが、南部の多摩川流域には灰色低地土が分布しています。農地の大部分は、都市化の進んだ地域にあり、野菜を中心とする生産物は市場から量販店等の契約出荷に加え、個人や共同施設による直売、さらに学校給食への出荷など、都市にある立地を活かした多様な流通形態となっています。また、農業体験農園や果樹のもぎとり園、花の摘み取り園など市民交流型農業が各地で拡大しています。

農家戸数および耕地面積

市 町 村 名	農家戸数 ¹⁾			耕地面積 (ha) ²⁾		
	総農家数	販売農家	自給的農家	耕地面積	田	畑
武蔵野市	59	49	10	27	—	27
三鷹市	246	184	62	122	0	122
府中市	276	143	133	129	25	104
調布市	189	122	67	126	5	121
小金井市	127	81	46	60	—	60
小平市	273	187	86	168	—	168
国分寺市	176	137	39	126	—	126
狛江市	108	56	52	32	—	32
立川市	277	209	68	247	0	247
昭島市	117	49	68	61	6	55
東村山市	252	151	101	145	1	144
国立市	109	48	61	49	10	39
東大和市	140	63	77	58	—	58
清瀬市	198	147	51	178	—	178
東久留米市	241	169	72	144	—	144
武蔵村山市	265	128	137	174	0	174
西東京市	187	128	59	122	2	120
東京都計	9,567	4,606	4,961	6,190	210	5,980

1)「2020 世界農業センサス」(東京都)より 2)令和5 年面積調査(農林水産省)より

農業産出額

単位：千万円

市 町 村 名	野菜	果樹	花き	稲・麦類	畜産	工芸作物	その他	合計
武蔵野市	16	4	1	X	4	0	—	25
三鷹市	57	18	4	0	1	0	11	91
府中市	21	6	1	1	2	—	4	35
調布市	54	9	4	0	0	—	0	67
小金井市	25	2	1	0	0	0	1	30
小平市	63	25	7	0	0	0	0	94
国分寺市	38	7	5	0	0	0	6	55
狛江市	13	2	2	—	0	—	—	17
立川市	74	13	1	X	12	0	14	115
昭島市	14	7	2	0	2	0	0	26
東村山市	42	27	14	0	0	0	0	83
国立市	18	2	1	1	—	—	—	22
東大和市	15	6	0	0	0	—	—	21
清瀬市	72	4	13	0	15	0	2	106
東久留米市	57	8	7	0	0	0	—	72
武蔵村山市	27	5	1	0	1	—	—	34
西東京市	58	8	7	0	—	0	14	88
東京都計	1,833	357	349	11	168	13	59	2,790

「東京都農作物生産状況調査結果報告書(令和4年度)」(東京都)より 畜産データは「令和4年市町村別農業産出額(推計)」(農林水産省)より
その他：飼料作物+グランドカバー類 —：該当なし、X：未発表、0：表示単位に満たないもの

担い手等の人数

地 域	認定農業者 ¹⁾	フレッシュ&リターン セミナー修了生 ²⁾	農業実践力養成 セミナー修了生 ³⁾	東京都エコ農産物 認証生産者数
北 多 摩	739	538	26	150
東 京 都 計	1,587	1,171	462	466

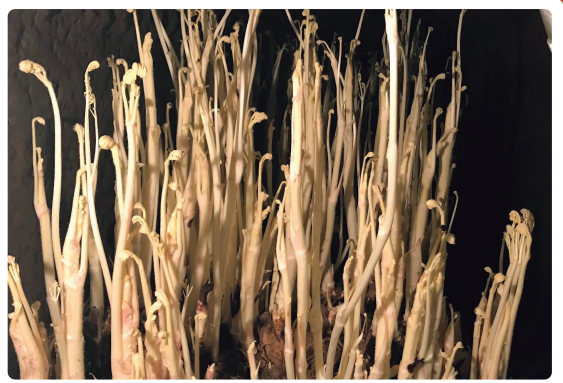
1)区市町村認定者数。広域認定は除く 2)第1～14 期生 3)令和6 年度から開始。数値は令和6 年度修了予定人数

(令和6 年4 月1 日現在)

活動体制

所 長	普及指導担当	【広域】畜産、災害対応、担い手育成、制度資金、普及庶務、普及センター運営等
	南 部 班	武蔵野市・三鷹市・府中市・調布市・小金井市・小平市・国分寺市・狛江市
	北 部 班	立川市・昭島市・東村山市・国立市・東大和市・清瀬市・東久留米市・武蔵村山市・西東京市

北多摩農業改良普及センター
普及活動と農業



東京都北多摩農業改良普及センター

所在地

〒189-0014 東村山市本町1-23-9 小平合同庁舎(仮庁舎)2 階
電 話：042-391-1100 FAX：042-391-1107
メー ル：S0296618@section.metro.tokyo.jp

交通

西武新宿線 東村山駅下車 徒歩10 分
西武新宿線 久米川駅下車 徒歩11 分



1

「担い手」を育てています

フレッシュ＆Uターン農業後継者セミナーや農業実践力養成セミナーなど、地域農業を支える担い手の確保と育成に取り組んでいます。また、認定農業者の経営改善や女性農業者の経営参画への支援を進めています。



フレッシュ＆Uターン農業後継者セミナー講座



農業実践力養成セミナー
管理機（マルチャー）の使い方を指導する講師



女性農業者へのセミナー
花束ラッピング講座

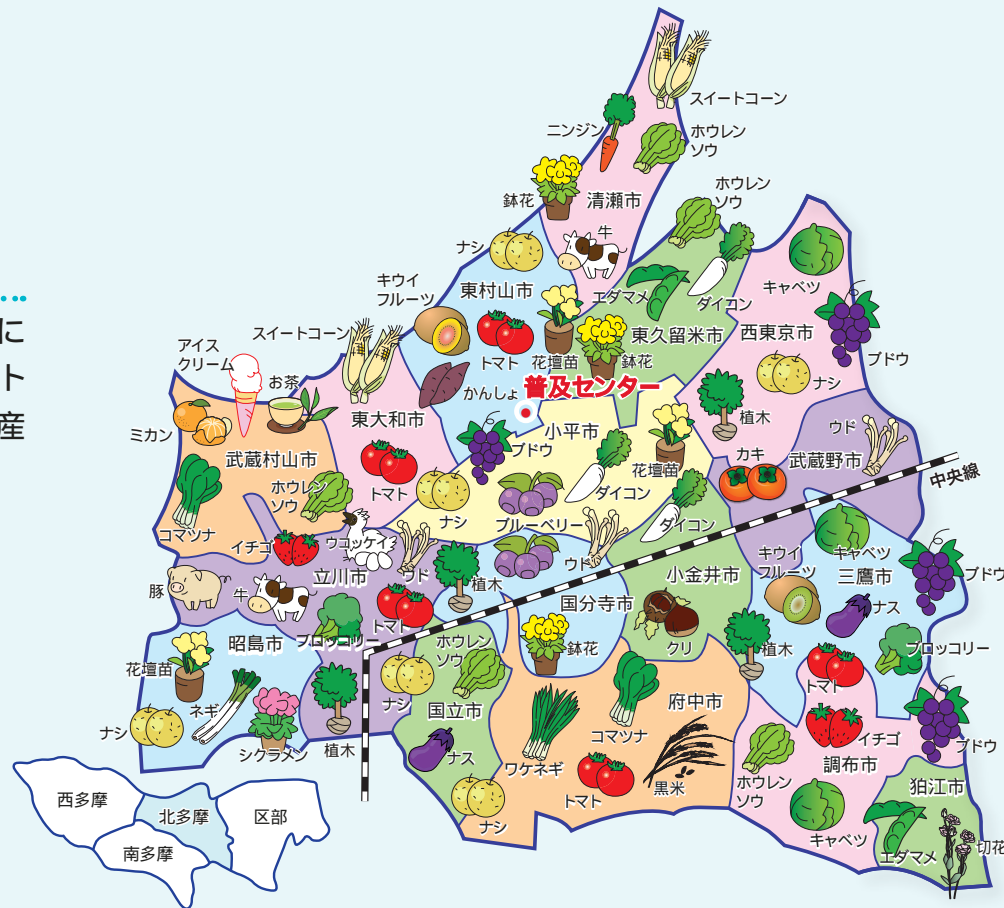
2

「新技術」の普及に取り組んでいます

持続的な農業生産を実現するために、新東京都GAPに取り組んでいる生産者を支援しています。また、スマート農業の技術を活かして生産・販売環境の改善を図り、生産性の向上を目指していきます。



新東京都GAPの取組支援普及指導員によるコンサル



新東京都GAPの取組支援 整理整頓された作業場



スマート農業 ラジコン草刈り機



赤色防虫ネットの利用による虫害防止効果の検討の展示



獣害防止柵展示



太陽熱の利用による土壌消毒

3

「産地」を支えています

北多摩地域では、コマツナ、ハウレンソウなどの葉物類、トマト、キュウリなどの果菜類、ダイコン、ニンジンなどの根菜類、ナシ、ブドウ、ブルーベリーなどの果樹、市場評価の高い花壇苗をはじめとした花きなどの生産が盛んです。こうした農畜産物の生産振興に向けた取組を進めています。



鮮度が好評なエダマメ生産



ナシの根域制限栽培検討会



果樹の剪定講習会



プリムラなどの花壇苗生産

4

「環境」にやさしい農業を進めています

都市農業が盛んな管内においては、環境保全に取り組むとともに、都市住民との共存を意識した農業生産を求められています。いろいろな防除技術を組み合わせたIPM技術の普及など環境にやさしい農業を進めています。